

総務文教常任委員会

日程：平成27年10月14日（水）～10月16日（金）

● ICT教育について

沖縄県糸満市

- ・学校は校務の情報化に積極的に取り組み、子供に向き合う時間を生み出している。
- ・ICTの活用や情報モラル習得のため、校内研修の充実を図っている。



● 学校教育とICT活用事情

沖縄県宜野湾市 はごろも学習センター

- ・ICTを活用した授業を展開している。
- ・琉球大学と協定を結び、大学から専門的教育情報を入手し、市は大学生の教職体験を受け入れている。

● 小中一貫教育基本構想について

沖縄県那覇市

- ・全国学力、学習状況調査において中学校の学力低下が顕著であることから、義務教育9年間の教育課程・指導方法を小中の教職員が理解することで、学力の育成と人間性・社会性の育成を目指している。

建設経済常任委員会

日程：平成27年10月26日（月）～10月28日（水）

● 観光推進事業（奥の細道風景地・草加松原事業について）

埼玉県草加市

- ・草加市観光事業として平成26年3月、国の名勝地に指定された後の取り組みについて説明いただき、「奥の細道 風景地である草加松原」に係わる観光事業を展開されている。

● 施策の概要について（産業振興・地域ブランドの開発）

埼玉県和光市

- ・和光市では、産業振興、地域ブランドについて、地産品を考慮し施策の柱として「地域ブランドの創出」を設定している。



- ・和光市（地域）イメージのブランド化を行い、波及効果として、地産品の販売拡大、観光・交流の増加も目的として展開している。

● 振り込め詐欺ゼロキャンペーン事業・悪質商法退治大作戦等について

東京都ふっさ福生市

- ・福生市では、消費者啓発事業として「振り込め詐欺防止キャンペーン」と悪質商法を中心とした消費生活問題について、「たっけー（市の公式キャラクター）」を活用し、市民に分かり易い情報提供を実施している。

環境厚生常任委員会

日程：平成27年10月28日（水）～10月30日（金）

●発達・教育支援センター「エール」の開設

東京都日野市

- ・福祉と教育の行政上の区別をとりはらい、子どもの成長を18歳まで一貫して支えようという試みです。

成人後・就労後のサポートも視野に入れつつ事業の定着を図っています。

●上戸田地域交流センター「あいパル」再整備事業

埼玉県戸田市

- ・建物のデザイン・機能を工夫し、年齢を超えて集まれる地域センターをめざしています。音楽ホール、図書館、研修室、実習室などが中庭広場と一体となっています。

●介護と医療の連携による在宅療養支援体制の充実

東京都北区

- ・介護と医療の連携と情報共有をすすめ、住み慣れた地域で療養できる町づくりをすすめています。福祉関係者と医療関係者相互の理解と信頼が深まることで、高齢者福祉の質の向上が進んでいます。

○全体を通して

- ・どの視察地も不必要な壁をとりはらうことで住民サービスの向上をはかっています。今までにない事業をまかせ、責任感と充実感を持って事業に取り組む職員の姿が印象に残りました。



第10回 全国市議会議長会研究フォーラム in 福島

日時：平成27年11月18日（水）、19日（木）

場所：福島県文化センター

参加会派：新政会、真政会、市民ネット、市政改革の会、宰光



●第1日目（18日）

第1部：基調講演

「大震災からの復興と備え」

五百旗頭 真 氏

（熊本県立大学理事長）

第2部：パネルディスカッション

「震災復興・地方創生の課題と

自治体の役割」

●第2日目（19日）

第3部：課題討議

「震災復興と議会～現場からの報告」

陸前高田市議会、気仙沼市議会、

南相馬市議会各議長